

書面審議で「合同会議」 新型コロナウイルス感染を回避

内発協（平野正樹会長）では10月15日に盛岡市で開催予定でした「第167回理事会及び第49回政策審議委員会の合同会議」を書面開催で行い、理事、監事、政策審議委員より「決議事項についての同意書」の回答を頂いた結果、審議事項では賛助会員に2社の入会を承認しました。一方、報告事項では令和2年4月～9月までの上期の事業報告及び収支報告、令和3年の定時総会・理事会・政策審議委員会等の報告をしました。

上期の事業報告の中で、製品認証事業では、防災用自家発電装置適合マーク（証票）の上期の発行枚数は3,290枚で、当初年度計画と比べて49%、前年度同期と比べて96%でした。

専門技術者事業では、新規に専門技術者資格取得を目指す令和2年度「専門技術者講習・試験」の受験申請者数は1,467名で、当初年度計画と比べて82%、前

年度同期と比べて74%でした。専門技術者資格取得から5年毎の「更新講習」の申請者数は4,747名で、当初年度計画と比べて101%、前年度同期と比べて108%でした。一方、上期収支報告の中で、上期事業収益は246,485千円で、当初年度予算と比べて69%、前年度同期と比べて94%でした。上期の費用は147,433千円で、当初年度予算と比べて42%、前年度同期と比べて98%でした。